

## 「松原市子ども・子育て支援事業計画（素案）」における パブリックコメント実施結果について

計画の策定にあたって、市民の意見を踏まえた計画とすることを目的として、素案の段階で公表し、意見の募集を行いました。

### 1 パブリックコメント実施の概要

#### (1) 募集期間

平成27年1月6日（火）から2月5日（木）

#### (2) 公表の方法

1) 市のウェブサイトに掲載

2) 窓口での閲覧

子ども未来室、市役所1階情報コーナー

#### (3) 意見の提出方法

郵送、ファクシミリ、電子メールまたは直接持参

#### (4) 意見提出状況

提出者数 33人

意見総数 90件

#### (5) 意見の内訳等

意見の趣旨がすでに素案にもりこまれているため、素案どおりとしたもの

14件

意見の反映はせず、素案どおりとしたもの

29件

他の制度や政策等に関係するなど、素案と直接関連がないため掲載しないもの

47件

## 2 意見内容及び市の考え

①意見の趣旨がすでに素案にもりこまれているため、素案どおりとしたもの

No.	章	寄せられたご意見の概要	件数	回答及び市の考え
1	第4章	保育の利用できる時間が、その家庭によって違うようになりますが、現在、保育所・園などに通園している子ども達、保育者などに負担などはなく、今まで通り充実したものになるのでしょうか。	1	仕事と生活の調和の推進・親としての成長（基本課題1）として、多様なニーズに対応した保育を行い、保護者のニーズに対応していきたいと考えています。
2	第4章	何故、松原市では障害者の保育園、保育所、幼稚園の入園が出来ないのですか。近くに入園できる場所がないために他の市や他府県に引越した人も居ます。早急をお願いします。	2	現在、本市では、幼稚園、保育所において、障害児の受け入れを行っています。また、子どもの生きる力の育成（基本課題3）として、障害児に対する支援の充実を継続的に実施していきます。
3	第4章	子どもの貧困の分析と、その対策を個別に明記してください。	2	子どもの生きる力の育成（基本課題3）として、生活困窮世帯等への支援対策を展開しています。今後におきましても、支援を継続的に実施していきます。
4	第4章	子供に優しい、まちづくりの推進では、安心安全に子ども達が過ごせる、道路の整備、公園の整備もして下さい。	5	地域の子育て環境や安心できる生活環境の整備（基本課題4）として、子どもにやさしいまちづくりの推進に取り組んでおります。ご意見を踏まえ、担当課との調整のもと、今後の施策の推進に努めていきます。
5	第6章	「子ども・子育て会議」が行う今後の事業の実施状況についての点検・評価については、保護者や職員にも伝わるように情報公開をすすめてください。	4	会議録を公表するなど、子ども・子育て会議の情報公開に努めていきます。

②意見の反映はせず、素案どおりとしたもの

No.	章	寄せられたご意見の概要	件数	回答及び市の考え
6	第4章	保育の質を上げるための具体的な取り組みを明記して下さい。	14	仕事と生活の調和の推進・親としての成長（基本課題1）として、多様なニーズに対応した保育を行うとともに、研修等を通じて、保育士の能力を高めていきます。
7	第4章	学童保育の長期休暇中の朝の開始時間や毎日の学童終了時間などを検討して頂きたいです。	2	子どもの生きる力の育成（基本課題3）として、放課後子どもプランの推進を実施します。ご意見を踏まえ、今後の施策の推進に努めていきます。
8	第4章	次代を担う子どもたちや妊産婦・保護者・家族などの健康を受動喫煙の危害から守るために、受動喫煙の観点も盛り込んでいただきたいです。	7	親と子の健全な成長（基本課題2）として、健康づくりのための情報提供を行っています。「第2次健康まつばら21（健康増進計画・食育推進計画）」においても、受動喫煙の防止に取り組んでおります。
9	第5章	今後の方向性として、平成29年度の1～2歳及び0歳において、提供量が増大していますが、具体的にどのような整備計画があるのか具体的に示して下さい。	1	77ページに示したように、年度途中におきましても待機児童が生じないように認可保育所の定員枠の確保及び認定こども園の整備を進めていきます。
10	第5章	教育、保育の提供体制の確保の内容及びその実施時期の所の表の提供量はその年によって変わるのなぜですか。また、提供量が平成29年度から急に74人増えているのなぜですか。	3	77ページに示したように、年度途中におきましても待機児童が生じないように認可保育所の定員枠の確保及び認定こども園の整備を進めていきます。

No.	章	寄せられたご意見の概要	件数	回答及び市の考え
11	第5章	認定こども園及び幼稚園の今後の方向性、認定こども園及び保育所の今後の方向性の所では表を年齢別に示してください。細かいニーズ量が見えてこないです。	1	認定こども園及び幼稚園、認定こども園及び保育所における3歳から5歳のニーズについては、本市の定員枠で足りている状況です。特にニーズの高い0歳から2歳に関しては、0歳と1歳から2歳に分けて、お示しし、市の状況をお伝えできていると考えています。
12	第5章	公立幼稚園の3歳児保育はどう考えていますか。	1	3歳児から集団での教育・保育環境を整えることは、必要なことであると考えており、検討しなければならない課題であると認識しております。

※ 他の制度や政策等に関係するなど、素案と直接関連がないものについては掲載しておりません。